

発達障害の理解促進のための啓発活動を行います

～4月2日は世界自閉症啓発デー、4月2日～8日は発達障害啓発週間です～



本市では、国連が定める「世界自閉症啓発デー（毎年4月2日）」、国による「発達障害啓発週間（毎年4月2日から4月8日）」に向けて、市民の発達障害の理解促進を図るため、様々な啓発活動を実施します。

～主な取組内容～

1 青を集めよう

自閉症のシンボルカラーである青色のものが映る写真を募集します。募集した写真は、市役所本庁舎1階のギャラリースペースにおいて展示する他、相模原チャンネルで動画配信します。

募集期間：令和5年1月5日（木）～2月10日（金）

動画配信：令和5年3月9日（木）～

配信方法：相模原チャンネル

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/channel/>

展示期間：令和5年3月30日（木）～4月8日（土）

展示場所：市役所本庁舎1階ギャラリースペース



2 講演会（オンライン）

相模女子大学子育て支援センターと合同で、全2回のセミナーを開催します。

<第1回>

日時：令和5年2月18日（土） 13時30分～15時30分

講師：大島 郁葉氏（千葉大学教授）

テーマ：「スティグマを超えて」

申込期間：令和5年1月19日（木）～2月10日（金）

<第2回>

日時：令和5年3月11日（土） 13時30分～15時30分

講師：近藤 幸男氏（川崎市発達相談支援センター）

テーマ：「自己理解と自己決定のできる青年期を支える」

申込期間：令和5年1月19日（木）～3月3日（金）

<共通事項>

定員：各回250名（先着順）

申込方法：申込フォームから申込み

配信方法：Zoomを使用したオンライン配信

※詳細はチラシをご参照ください

【今後の予定】

3 ブルーライトアップ（動画配信）

さがみ湖リゾートプレジャーフォレストを青色にライトアップした様子を相模原チャンネルで動画配信します。

動画配信：令和5年3月9日（木）～

配信方法：相模原チャンネル

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/channel/>



4 市内各図書館での啓発活動

発達障害に関する掲示コーナーの設置や発達障害に関する書籍の紹介等を行います。

期間：令和5年3月10日（金）～4月4日（火）

場所：市立図書館、相模大野図書館、橋本図書館



5 デジタルサイネージ等への啓発動画放映

期間：令和5年3月9日（木）～4月8日（土）

場所：相模大野駅北口パブリックインフォメーション

イオン相模原ショッピングセンター（わが街NAV I）等

6 市役所本庁舎、橋本駅、相模原駅、相模大野駅への横断幕の掲示

期間：令和5年3月9日（木）～4月8日（土）

※令和5年4月2日（日）19時～21時の間は、市役所本庁舎正面を青色にライトアップします。



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、実施内容等について変更する場合があります。

問合せ先

発達障害支援センター

直通電話 042-756-8411



毎年4/2は国連が定めた
世界自閉症啓発デー
相模原市発達障害啓発イベント



World Autism Awareness Day

さがみはらの
「青」の写真を
募集中!

相模原市
マスコット
キャラクター
「さがみん」



青

を集めよう

募集期間
令和5年
2月10日(金)
まで

発達障害啓発週間に
関する取り組み



4月2日は国連が定めた、世界自閉症啓発デー、2日～8日は発達障害啓発週間です。青は自閉症のシンボルカラーで、「希望・癒し・平穏」を表しています。相模原市発達障害支援センターでは、世界自閉症啓発デー（WAAD）を記念して、市内で青色のものを写真に撮った作品を募集します。※詳細は裏面をご確認ください。

ブルーライトアップイベント

「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」のご協力のもと、ブルーライトアップを実施します。今年度も新型コロナウイルス感染防止対策のため、3月上旬に相模原チャンネル(YouTube)にて動画を公開します。ゲストも多数参加予定ですので、是非ご覧ください。

見に来てね



作品展示：<相模原市役所>

本館1階ギャラリースペースにてパネルに展示します。

展示期間：令和5年3月30日～4月8日(予定)

応募資格：相模原市内で撮影した写真であれば、応募者の条件は問いません。応募方法等、詳しくは裏面をご確認ください。

その他：新型コロナウイルス感染防止対策などにより、予定が変更になる場合があります。ご了承ください。

詳しくは、市発達障害支援センター(TEL.042-756-8411)へ

ブルーライトアップ協力団体：さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト、相模原市自閉症児・者親の会(相模原やまびこ会)



『青を集めよう』 作品募集要項



1 応募作品は、相模原市内で撮影した青色を主体とした風景、活動、制作物等の写真データです。

2 写真の形式は、スマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した「PNG・JPG・JPEG形式」です。提出方法は①Logoフォームからの投稿、②CD-RかDVD-Rに保存し、郵送又は持ち込みです。(写真の一部に機関名又は氏名(ペンネーム可)・コメントを入れる予定です)。

※A4サイズにプリントした際に不鮮明な場合には公開しない場合があります。画素数等にご注意ください。Logoフォームから投稿するとデータ量に応じて自動的に圧縮されます。圧縮された場合は画像が鮮明にならないことがあります。

3 提出期限は令和5年1月5日(木)～2月10日(金)必着です。送付先は次のとおりです。Logoフォーム URL : <https://logoform.jp/form/oWjU/150585>

〒252-0226 神奈川県相模原市中央区陽光台3-19-2

陽光園 相模原市発達障害支援センター 宛

電話 : 042-756-8411

※郵送又は持ち込みの場合は、任意の用紙に①氏名(ふりがな)又は会社・機関名(氏名の公表を希望されない場合は、ペンネーム)、②撮影場所、③コメント(20字程度)、④住所を記入してください。住所・氏名は、記念品の贈呈に使用します。

※個人情報の取り扱いは市の規定に準じます。

※応募作品データ及び記録媒体は返却しません。

※応募に係る費用は応募者の負担でお願いします。

※記念品は1団体につき1個贈呈します。



投稿用QRコード

4 応募作品は著作権や商標を侵害しないものに限り、また作品に人物が写っている場合、その人物に許可を得ており、肖像権やプライバシーを侵害しないものに限り、万が一、応募作品について紛争等が生じた場合には、応募者自身の責任において解決するものとし、市は一切の責任を負わないものとします。

啓発の趣旨に合わない作品は、公開・掲載できない場合がありますのでご了承ください。

応募作品の著作権は撮影者(応募者)に帰属しますが、市が今後に渡って本イベントでの使用及びホームページや広報物等に無償で使用することや、写真にサイズ変更やトリミングなどの加工をする場合があることを了承の上、ご応募ください。

5 応募作品は、相模原市役所本庁舎1階ギャラリースペース及び、相模原チャンネル(YouTube)にて公開します。

※新型コロナウイルス感染症等により、予定が変更になる場合があります。ご了承ください。



先着
100名様
限定

記念品：巾着袋

第1回【定員 250名、先着順】

スティグマを超えて

2023年2月18日(土) 13時30分～15時30分

講師：大島 郁葉 (千葉大学 子どものこころの発達教育研究センター 教授)

司会：狩野 晴子 (相模女子大学/子育て支援センター)

多くの支援者や家族は、「こうすれば、よくなるはず」という期待や想いを持って、発達障害の人たちに接したり、発達障害の子どもを育てたりしています。

しかし、発達障害について膨大な情報が氾濫している今日、その思い込み(スティグマ)が当事者を苦しめ、心の健康や今後の人生に大きな影響を及ぼす危険性が明らかになってきました。

私たちの誰もが 一ときには発達障害の本人までが一 陥ってしまう「スティグマ」の問題について、国内の第一線で研究をされている大島先生にお話を聞いてみませんか？

申込方法：相模女子大学子育て支援センターホームページ上の専用フォームからお申し込みください
<https://forms.gle/Edir8xRikFmZqab88> (スマートフォンは二次元バーコード利用可)

申込期間：2023年1月19日(木)～2月10日(金) ※定員に達した時点で締め切ります

問合せ先：相模女子大学子育て支援センター メール kosodateshien@mail2.sagami-wu.ac.jp
相模女子大学連携教育推進課 電話 042-813-5055



相模原市発達障害支援センター・相模女子大学子育て支援センター合同企画

共催：相模原市教育委員会

さがみはら 発達障害 連続 WEB セミナー 2022

「みんな違って、みんないい！」

—インクルーシブな社会の実現を目指して—

参加費無料

4月2日は「世界自閉症啓発デー」です 相模原市発達障害支援センターでは毎年、

この日に向けて講演会を開催し、発達障害への理解促進を図っています

第2回 相模原市発達障害啓発講演会 【定員 250名、先着順】

自己理解と自己決定のできる青年期を支える

2023年3月11日(土) 13時30分～15時30分

講師：近藤 幸男 (川崎市発達相談支援センター ソーシャルワーカー)

司会：日戸 由刈 (相模女子大学/子育て支援センター)

発達障害の人たちが自分らしく人生を歩むためには、自己理解や自己決定ができることが大切です。しかし、多数派の中で肩身の狭い思いをしながら生きている彼らが、自分について肯定的な理解をし、自信をもって自分の希望を周囲に伝えることは、容易ではありません。そこには、支えとなる周囲の大人や仲間が存在が不可欠です。横浜市立中学校の情緒障害通級指導教室を長く担当されてきた近藤先生に、その極意を聞いてみましょう！

申込方法：LoGo フォームからお申し込みください

<https://logoform.jp/form/oWjU/167607>
(スマートフォンは二次元バーコード利用可)

申込期間：2023年1月19日(木)～3月3日(金) ※定員に達した時点で締め切ります

問合せ先：相模原市発達障害支援センター

電話 042-756-8411 (直通) 月～金(祝日除く) 8時30分～17時



当セミナーは、第1回・第2回とも、Web会議ツール「Zoom」を使って開催します。

インターネット接続やZoomの操作に関するお問合せには対応できませんので、各自で使用方法等をご確認ください。

